



えんだより 1月号

平成30年度
福)五和会
大津保育園

あけましておめでとうございます

年末年始は特に『平成最後の』という言葉があちこちで聞かれ、穏やかで暖かな新しい年の始まりを迎えました。ただ、年末に一部のお宅から感染性胃腸炎との報告を頂き、お休み中具合はどうかと気になるところではありました。年明け元気に登園してくれて、ホッとしております。

今年一年、健康で子どもたちが元気いっぱい過ごせますように祈願し、『目の前の子どもたちからのサインを受け取り、子どもの育ちにどうかかわっていくかを考え、成長を楽しみにしていけるような保育』を目指して職員一同がチームとなり頑張ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

《ふだんの遊びをステージで・・・森のおんがく会》

今年度幼児クラスは、異年齢で自分が選んで遊んできたことを発表するというスタイルで行った森のおんがく会でした。この取り組みに対し、保護者の方からいろいろな感想を頂きました。一部ですがご紹介します。

*自分で選んでやりたいものをやったので、家でも「こうやるの」「ママこれしってる?」と日々楽しく教えてくれたので楽しかった。まだ家でもあそびが続いています。

*わらべうたなど昔からある遊びで素朴だけど、子どもの成長を促し、遊びの中に学びがあることを実感した。家でもやってみたいと思った。

*とても活気があって、年齢差を感じさせないくらい構成が良く見ていて楽しかった。

*事前のプリントとプログラムの題名が違い、自分の子がどれに出るのかわからない親も多く戸惑った。

*盛り沢山だったと思うが、どの子も同じように主役だったかは疑問が残ります。

色々貴重なご意見ありがとうございました。会場の使い方や、方法など反省点や課題も出てきましたので職員間でも話し合いを持ち、来年度に繋げていきたいと思えます。

《12/12 LaQ博士来園》

年長・年中児になってLaQに関心を持つようになり、博士の来園を楽しみにしていた子どもたちです。ブロック玩具の中で唯一球体を作れることで面から立体の構成遊びができます。この日は博士が作ってきた色々な作品を絶妙なトークと共に紹介され、「すごい」と歓声を上げながら憧れのまなざしで見入っていた子どもたち。いざ実践では、全員が型紙の上にパーツを並べていき眼鏡づくりを体験しました。「アレンジ眼鏡」に挑戦する子もおりみんな大満足の表情でした。



《智加先生 ありがとう!》

看護師の鈴木智加先生が一月いっばいで退職となります。『いちごせんせい』と子どもたちに親しまれ、病後児保育や園児・職員の健康管理に関するお仕事をやさしくかつ専門的な立場で一生懸命やって下さいました。6年7か月お世話になりました。

《おねがい》

来る2月25日(月)は毎年行っている大津・ふわり合同研修会で、講師の先生に午前中保育を見ていただきます。午後引き続き職員研修を行いたいと計画しております。保護者の皆様には、出来る範囲で半日保育にご協力をお願いしたいと思えます。改めてお知らせを出しますが、よろしくお願い致します。